

【LINE Pay】ゆうちょ銀行と連携

2016.10.05 Fintech関連サービス

ゆうちょ銀行の口座からLINE Payへのチャージが可能に

LINE Pay株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：舩田 淳）は、コミュニケーションアプリ「LINE（ライン）」上で展開する“スマホのおサイフサービス”「LINE Pay」 <http://line.me/pay> において、決済プラットフォームとしての利便性向上を目的に、株式会社ゆうちょ銀行（以下「ゆうちょ銀行」）と連携し、2016年10月13日（木）17時より、ゆうちょ銀行の口座からLINE Payへのチャージが可能になりますことを、お知らせいたします。



LINE Payは、LINEを通じてユーザー間での送金や、提携サービス・店舗での決済を簡単・便利に行うことができるモバイル送金・決済サービスです。モバイル時代の新たな決済インフラをめざし、2014年12月のサービス開始以降、ユーザーがより安心して便利に利用できる環境の整備や、外部企業との連携、大型ECサイト・アプリの加盟店追加、LINE Pay カードの発行など様々な取り組みを通じて事業の拡大を進めています。

この度のゆうちょ銀行との連携は、かねてより日本全国のLINE Payユーザーから多くのご要望をいただいていたことを受け、実現したものです。10月13日（木）より、ゆうちょ銀行に口座をお持ちのユーザーは、LINE Payのチャージ画面でゆうちょ銀行を選択後、キャッシュカード利用の総合口座を登録＊することができます。初回登録以降は、アプリ内の操作のみで、登録した口座からLINE Payに直接チャージすることができます。なお、LINE Payが連携する銀行は今回の連携を加えて全18行となります。

＊：ゆうちょ銀行の口座を利用した「LINE Pay」へのチャージを行うには、ゆうちょ銀行の即時振替サービスの利用申込みが必要です。

また、本連携を記念して、新規にLINE Pay カードをご登録いただいたユーザー全員に、LINE ポイント30ポイントとLINE Pay残高200円分をプレゼントするキャンペーンを2016年10月14日（金）11:00～2016年10月18日（火）10:59の5日間実施いたします。

LINE Payは、今後も各地域の銀行との連携や、LINE Pay導入加盟店の拡大、新機能の追加、ユーザーへの各種キャンペーンの提供を積極的に行い、サービスの利便性向上および利用機会の拡大を図ってまいります。

【ゆうちょ銀行 概要】

名称：株式会社ゆうちょ銀行

本店所在地：東京都千代田区丸の内二丁目7番2号

代表者：取締役兼代表執行役社長 池田 憲人

資本金：35,000億円

設立：2006年9月

【LINE Payと連携する銀行】

（全18行）

みずほ銀行、三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、りそな銀行、埼玉りそな銀行、

横浜銀行、伊予銀行、滋賀銀行、百五銀行、親和銀行、福岡銀行、秋田銀行、十六銀行、熊本銀行、千葉銀行、北洋銀行、八十二銀行、ゆうちょ銀行（10月13日予定）

※開始日・五十音順

【LINE Pay株式会社 概要（2015年4月1日現在）】

社名：LINE Pay株式会社

本社所在地：東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 27階

代表者：代表取締役社長 舩田 淳（LINE株式会社 取締役 CSMO）

資本金：1億5000万円

設立：2014年5月9日

主な事業内容：電子マネーその他の電子的価値情報及び前払式支払手段の発行、販売並びに管理、

電子決済システムの提供及び資金移動業

LINE Pay株式会社では、本事業の運営開始に伴い、下記の協会への加入および事業者登録を行っております。

・ 第三者型発行者 （登録番号：関東財務局長00669号 / 登録日：2014年10月1日）

・ 資金移動業者 （登録番号：関東財務局長00036号 / 登録日：2014年10月1日）

・ 一般社団法人日本資金決済業協会 （<http://www.s-kessai.jp/> / 入会日：2014年8月6日）

